SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　**更新**

事業者名： 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数	25	チャレンジ項目記入数	5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念及び経営目標を社内に張り出し、全員で共有している。 また週２回の社内会議で現在のタスクを共有し、全員が自覚を持って各々の役割を果たす文化が形成されている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守の規定を就職時に提示、契約書内に記載している。また社内にも張り出し、常に意識してもらっている。 常に他社取引の際にコンプライアンスを確認するように徹底している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		公正な取引に取り組んでいる。取引のある際は全員で公正な取引になるように会議を逐一開催している。不正取引がないように独自の規定を設け、実践している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		代表取締役が中心となり、事業活動が社会・環境に与える影響を把握・分析し、持続可能な経営の実現に向けた取り組みを推進している。 必要に応じて、それぞれ独立した役職を設定し、改善施策や新たな取り組みを全社的に実施できる体制を整えている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産が保護されるよう、特許や商標などでは規定を策定し、秘密保持契約を必ず締結するようにしている。知的財産に関する研修会に年１回参加している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報や会社情報などの漏洩がないように研修会を実施している。社内で保持している個人情報流出がないように対策を行っている。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		産学官連携を重要視し、実際に事業について様々なステークホルダーとの連携を実施している。 双方のコミュニケーションが円滑になるように配慮し、適切に対応している。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	事業継承検討中の企業と提携し、その企業の後継者の輩出のための指導・育成に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		性別・年齢・障がい・国籍、出自などの差別やハラスメントがない体制・運用を行っている。就業規定にも記載している。さらに雇用の女性比率を意識し、50%以上を達成している。障がい者雇用も実施している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		労働安全協会が開催しているセミナーに参加している。不参加者には参加者からフィードバックが受けれるように指導。また動画媒体で受講可能なシステムづくりを行っている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正社員、パートタイムスタッフを雇用している。 雇用形態にかかわらず、職務内容と責任に応じて公正な待遇を行い、同一労働同一賃金を達成している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		ワークライフバランスを重視する社風にしている。自由に休暇取得可能な規定となっており、タスクがないときは退社可能となっており、希望者は在宅ワークも認めている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		社員が主体的にスキルを向上させる文化を醸成しており、デザイン・プログラミング等の専門スキル習得プログラムを実施している。 また、ライティング教育に加え、デザインスクール通学費用や参考書代など自己研鑽に要する費用を会社が負担する制度を設けている。 これにより、継続的な学習と専門性の強化を促進している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		**在宅勤務や時差勤務、有給休暇の計画取得、会議時間の短縮などにより、心身の負荷を抑制し、欠勤および残業の削減と生産性KPIの改善に取り組んでいる。** **また、人間ドック受診や予防接種に対する助成を行い、従業員の健康維持と疾病予防を推進している。**			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性雇用率50%以上を維持しており、障がい者雇用も2022年4月に実施している。 また、65歳以上の雇用も推進し、10%以上を達成している。 すべての従業員が平等に働けるよう、日常的に代表者がコミュニケーションを取り、業務内容や環境面での不公平が生じないよう配慮している。 個々の状況や意見を踏まえて柔軟に勤務形態を調整し、誰もが安心して働ける職場づくりに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	在宅で可能なタスクあれば在宅ワークを積極的に推進している。ほとんどがウェブ会議であり、新しい生活様式に対応している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	積極的にDXを推進している。ほとんどがデジタルで対応しており、紙媒体での運給は契約書など以外は廃止している。積極的にアプリを採用し、効率的な業務を推進している。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　**更新**

事業者名： 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数	25	チャレンジ項目記入数	5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質等の扱いはない。廃棄物などは適正に処理を行うように社内に通知を徹底している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		在宅勤務やオンライン会議の活用により移動機会を削減し、電力や燃料の使用量削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		電気・燃料使用量および出張・移動実績をもとに、自社の温室効果ガス排出量を把握できるようにしている。 会議のオンライン化（目標85%）を推進し、高速バスなど公共交通機関の利用や相乗りの励行により、移動エネルギーの削減とCO_2排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		2010年に上益城郡山都町下名連石地区（3352番地）の川内川（御船川源流）で植林活動を行った。環境保全活動を行うことで生態系の維持に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		社内資料のほとんどでペーパーレス化が達成できている。トイレットペーパやティッシュなどは再生紙を利用している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		上益城郡山都町下名連石地区（3352番地）の川内川（御船川源流）で同地区の水質保全のために定期的に整備・清掃活動を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		再生紙の使用を推進、脱プラスチック、脱レジ袋を推進している。ペーパーレス化を推進するため、社員にPCやタブレットを支給している									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　**更新**

事業者名： 株式会社オクフィー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数	25	チャレンジ項目記入数	5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
						主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		自社のサービス品質を確保するために、週１回以上顧客への訪問・聞き取りを行っている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		2022年4月より熊本保健科学大2022年4月より熊本保健科学大学と連携。人生120年時代を見据え、施設・企業でのバリアフリー整備および働きやすい職場環境づくりの啓発を推進。学と提携し、人生120年時代に向けてあらゆる施設や企業でのバリアフリー設置やスタッフの方々にとっての働きやすい環境づくりの啓発活動を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		自治活動や福祉活動に積極的に参加している。地域社会貢献活動に取り組んでいる。また社員が地域ボランティア活動にも参画している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		BCPに基づき**ハザードマップ確認・安否確認（初動〔30分〕全員〔2時間〕以内）**を運用している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	社員全員が救命救急において適切な対処ができるよう年に１回のセミナーを開催している。取締役がACLs受講し、2022年4月にACLsプロバイダーライセンスを取得している	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	氷河期世代就職支援と同時に若者の県内就職斡旋も実施している。人財育成として熊本県内企業向けの就職支援講演を熊本城ホールで行い、多数の県内企業に対して就職斡旋・雇用の実績が多数ある。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。